

令和7年度 第3回 尾張北部環境組合公害防止準備委員会 議事録（要旨）

日時 令和8年2月24日（金）
午後2時～午後3時20分
場所 建設工事現場事務所

● 出席者等

出席者：18名 欠席者：0名

| No | 委員 | 役職等 | 欠席 |
|----|-----------|------------|------|
| 1 | 外川内 裕一 委員 | 中般若区 区長 | |
| 2 | 相京 清 委員 | 中般若区 副区長 | |
| 3 | 伊神 克壽 委員 | 草井区 区長 | |
| 4 | 林本 晴代始 委員 | 草井区 副区長 | |
| 5 | 今井 雅晴 委員 | 般若区 区長 | |
| 6 | 今井 眞澄 委員 | 般若区 顧問 | |
| 7 | 高木 利夫 委員 | 小淵区 区長 | |
| 8 | 北折 均 委員 | 小淵区 副区長 | |
| 9 | 川田 弘郎 委員 | 南山名区 区長 | |
| 10 | 小室 晋 委員 | 南山名区 副区長 | |
| 11 | 三品 敏彦 委員 | 山那区 区長 | 副委員長 |
| 12 | 松山 和靖 委員 | 山那区 副区長 | |
| 13 | 林 進 委員 | 岐阜大学名誉教授 | 委員長 |
| 14 | 小池 信和 委員 | 犬山市経済環境部長 | |
| 15 | 平野 勝庸 委員 | 江南市経済環境部長 | |
| 16 | 佐橋 竜午 委員 | 大口町まちづくり部長 | |
| 17 | 長谷川 明夫 委員 | 扶桑町生活安全部長 | |
| 18 | 相京 政樹 委員 | 江南市環境課長 | |

1 挨拶

2 議事

(1) 新ごみ処理施設建設工事の進捗状況について

事業者より資料1を用いて説明。

(事業者)

今回の進捗状況報告につきましては、今年度の、5月、7月、9月、11月および1月の定点写真及び施工状況の写真を写しております。

次のページに移っていただきまして、まず初めが2025年5月末時点の定点写真になっております。今回、工区をA、B、Cと西から順に分けておりまして、西側から順次進めております。写真①の手前側が西側になっております。西側の方から基礎工事を開始しておりまして、クレーンが2台あるところがB工区で、5月末時点は山留工事を行っている状況になっております。

7月に入りまして、A工区は引き続き基礎の躯体工事を施工途中となっております。中央のB工区は山留工事が終わりました、掘削工事を開始している状況になっております。7月末の⑤番の真上からの写真を見ていただきますと、左側が西側のA工区になっておりまして、基礎の躯体を行っています。四角い赤めの色で囲ってあるところが、山留工事を施工して、掘削をしている時点の写真です。

次ページ9月に移ります。9月ですが、A工区につきましては、基礎及び1階の床の工事に移行しております。B工区は引き続き掘削工事を行っている状況になっております。

11月末の段階になりまして、A工区につきましては鉄骨工事を開始しております。それに伴いまして、大型のクローラークレーンを2台配置して鉄骨工事の作業を共に進めている状況になっております。中央のB工区は掘削が完了しておりまして基礎工事に着手しているという時点の写真になっております。

1月末になりますが、A工区のほうは鉄骨の建方が進んでおりまして、1節の鉄骨建方が完了しております。階層的には4階の床ラインの鉄骨まで完了しておりまして、1階の立ち上がりの基礎躯体工事に着手しているという状況です。B工区につきましても、基礎工事地下1階の立ち上がりの躯体を施工しているという状況になっております。

施工状況写真を何枚かつけております。左側の写真がA工区、右側がB工区と分けております。図面について、工場棟の西側がA工区、中央部分がB工区、東側のエリアが管理棟の工区となります。

今年度4月からA工区は地盤アンカーの工事を着手しています。B工区はまだ工事に着手しておりません。5月になりまして、A工区は基礎工事、B工区は山留工事に着手しております。6月も同様です。さきほどの5月からは進捗していますが、引き続きA工区は基礎工事、B工区は山留工事という状況になっております。

7月、A工区は基礎工事になります。B工区につきましては、山留工事が終わりました、掘削工事中になります。B工区はそこから9月、10月までかけて、掘削を進めていたという状況です。A工区は、10月までかけて基礎工事及び1階の床工事を進めていました。11月から鉄骨工事が始まりますので、10月の段階でクレーンの組立てを行っております。

11月、A工区は鉄骨の建方を開始しております。B工区につきましては基礎躯体工事の施工という状況です。12月、1月ですが、A工区は鉄骨工事の引き続き及び地上部分の躯体工事を施工しておりました。B工区につきましては、基礎及び地下の躯体工事を継続で作業していたという状況になっております。進捗状況の報告につきましては以上になります。

(事務局)

ごみ処理施設建設に伴い実施しています敷地外工事の進捗状況について説明させていただきます。今年度実施しました敷地外工事は建設地南側の県道拡幅工事と敷地の北西側の雨水排水路整備工事の2箇所です。

まず、県道拡幅工事についてです。ごみ処理施設の出入路となる建設地南側の県道浅井犬山線は、施設利用車両の増加に伴い渋滞が懸念されるため、その対策として県道に右折レーンを令和6年度より整備しています。

今年度は「その2工事」として建設地出入口東側の県道を拡幅するため北側堤防法面に大型ブロック積擁壁を施工しており、3月末で完了予定です。来年度は「その3工事」として北側堤防法面の盛土と車道部の舗装打ち換えを予定しております。令和8年度工事の詳細については、次の「議事2 令和8年度の工事計画について」の中で説明させていただきます。

次に、雨水排水路整備工事についてです。ごみ処理施設建設地からの雨水排水等を道路側溝に流すため、建設地北西側の江南市道へ側溝を整備しました。この工事は令和7年10月に完了しており、既に供用を開始しております。

(発言なし)

(2) 令和8年度の工事計画について

事業者より資料2を用いて説明。

(事業者)

令和8年度の主な工事内容としましては、右上に記載しております。工場棟・管理棟の工事予定ということで、土工事、基礎躯体工事、基礎躯体工事には鉄筋、型枠、コンクリートが含まれます。及び地上部分の躯体工事、鉄筋、型枠、コンクリート及び鉄骨となっております。それと仮設工事、これは仮設の足場等の工事となります。及び内外装工事とプラント工事を予定しております。

配置図はご覧の通りになりますが、図面の一番中央にありますメインの建物、工場棟になっておりまして、東側の部分が管理棟になっております。工事用の出入口につきましては、今年度と同様に敷地の南東側からの出入りを予定しております。原則左折進入の左折退場にて出入りをする計画としております。ただし車両の大きさ等によりそれができない場合もありますので、場合により例外と記載させていただいております。状況に応じて誘導員の増員等により対応させていただきます。出入口には常時誘導員を配置させていただいております。また、特殊車両による大型機器の搬入等につきましては原則6時までに現場内で待機という形で計画をしております。現場の出入口周辺につきましては、誘導員、洗浄機と防振マット、現場見学スペース等を整備しております。

出入口について、もう1箇所、作業員出入口ということで、本日皆さまが入っていただきました敷地の南西部の出入口、これは前年度と同様に、今年度も使用させていただく計画としております。基本的には通勤車両と作業員の出入りのみになります。

騒音振動計、濁水処理装置、防音パネルを、主に敷地の西側のエリアにて設置及び対策済みとなっております。後ほど現場で説明する際に実際に見ていただきまして、状況を確認していただければと思っております。

工事関係車両の出入りは先ほど言いました敷地の南東部からの出入り、大型の工事搬出入関係はそこに限定させていただきます。また、東側隣地の国土交通省の用地につきましても、一部借用させていただいており、常時ではありませんが、青点線のルートで車両が通る計画があります。作業員駐車場として、状況によりこちらにも車が入る予定があるということで、記載をしております。

また、付属棟ということで、青色点線、青色着色のものを図面上に記載をしております。図面の工場棟の南側部分に、特別高圧受変電設備が配置されます。それと工場棟の北側部分に、洗車棟、不法投棄ごみ仮置場、火災廃棄物仮置場が配置されていまして、令和8年度内に順次工事着手する計画としております。土建工事につきましては以上です。

プラント工事の説明をさせていただきます。工事の開始時期ですが、今年の6月からプラント工事の開始を予定しております。今年の主な工事内容といたしましては、右上の工事予定に少し記載させていただきましたが、実際にプラントの各機械がのる鉄骨工事と、鉄骨の間に機械の据付を開始していきます。今年度の主な作業は機械の据付工事になりますが、今年度の年度末くらい2027年2月、3月あたりから配管や電気設備の工事に入っていく計画としております。

また、プラント工事用の重機関係ですが、こちらにも今の建築工事で使用している重機に変わらして大型のクレーンを設置する計画をしております。工事用の出入口に関しましては、現在と同じルートで同じ出入口を使用してプラント機械関係の搬出入を行っていきます。また、先ほど説明がありましたが、特殊車両関係について、プラントの機械では一部大型の機械の搬入がありますので、原則6時までに現場内に入れて機械の荷下ろし、据付をするという計画をしております。プラント工事の説明は以上となります。

(事務局)

ごみ処理施設建設に伴い実施しています敷地外工事の令和8年度予定について説明させていただきます。令和8年度予定しています敷地外工事は、組合発注工事として建設地南側の県道拡幅工事を予定しております。また、中部電力パワーグリッドによる施設への電力供給施設の整備も敷地外工事として予定されています。

まず、県道拡幅工事について、先程の議事1進捗状況でも説明させていただきます

たが、県道浅井犬山線の渋滞対策として、令和6年度より拡幅工事を実施しています。ごみ処理施設の出入路となる県道を全体的に北側へ盛土、拡幅しまして、東側、犬山方向から右折進入する車両のために右折レーンを整備します。

令和6年度は図面緑色で着色しています出入口の西側で盛土拡幅と歩道の整備、令和7年度は赤色で着色しています出入口東側で大型ブロック積擁壁を施工しました。令和8年度は、今年度施工しました大型ブロック積擁壁よりさらに東側の堤防法面の盛土と車道の舗装打ち換え工事を予定しております。この工事により拡幅工事は完了とする予定としています。

令和8年度工事の施工中は交通誘導員を配置して、片側交互通行による交通規制を行います。施工業者は6月頃に決まる予定で、それから施工法等について調整した後、地元への案内として回覧をお願いする予定ですので、その際は改めて依頼させていただきますので、よろしく申し上げます。

(事務局)

ごみ処理施設建設と併せ、一般送配電事業者（中部電力パワーグリッド）によるごみ処理施設への電力需供給設備の整備でございます。

こちらは、現在、中部電力パワーグリッドにて詳細な設計中でございますので、あらためて、中部電力パワーグリッドと組合にて、江南3区長さんへはご説明、ご案内させていただきたいと思っております。

現計画ルートとしましては、ごみ処理施設から江南変電所までの、約1.6kmの区間の整備を予定しています。変電所より北へ、地下の地中線、堤防近くが鉄塔設置予定地で、堤防を渡る区間のみが上空の架空線となります。その他は地中線となります。

スケジュールとしましては、現在中部電力パワーグリッドで詳細な設計等を行っております。地中線工事は令和8年4月からの予定ですが、現地着手は6月以降の予定です。架空線工事は10月以降の着手を予定しています。工事の完了は、舗装復旧も含め、令和10年2月、3月となる予定です。

概要は以上となります。また、あらためてご案内等させていただきますのでよろしく申し上げます。

(委員)

資料2で鉄塔は、どのあたりになるのでしょうか。

(事務局)

資料2では、こちらです。(資料2上で図示：作業員出入口西側にあるピンク色の着色部分の西側)

(委員)

分かりました。

(委員)

堤防のこちら側(南側)の鉄塔ですが、中般若区に建つと思いますけど、どこに建ちますか。

(事務局)

ちょうど(堤防北側の鉄塔の)向かいになります。

(委員)

場所は分かります。もうボーリングして位置を決めているので分かりますけど、何にも話がなかったですね。

(事務局)

中部電力パワーグリッドが設計中でしたもので、申し訳ございません。

(委員)

何の話もないものだから、区内でも問題になっている。

(委員長)

事前に何をやるかの説明がなかったということですね。細かなことでも何をやるんだろうと気になりますよね。掘削、ボーリング等も含めてこういう目的でやりますということを周知していただければ疑問は解けるかと。そのようによろしくお願ひしま

す。

(委員)

地中線というのはこの地区では普通にあるものですか。かなり高圧ではあると思いますが、実際にこういった住宅地の中を地中線でこういった大きな建物のために電力供給というのは他にもあるものなのか、どのくらいの深さでどのくらいの線の幅なのかを参考に教えてください。

(事務局)

この地中線のありなしについてですが、元々は中部電力パワーグリッドも上空で考えていたのですが、上空で考えていきますとどうしても皆さんの敷地の上を通るといった形になってきてしまうので、なかなか皆さんの同意が難しいものですからできるだけそういったものを少ないようにという形で堤防の部分のみを上空という形で計画しております。地中線について、変電所の方も埋管でございます。径と深さですが、まだ中部電力パワーグリッドが設計中ということでございますので、またあらためてお知らせできればと思っておりますのでよろしく申し上げます。

(委員長)

特別高圧鉄塔の場合は赤と白が埋められていますかね。どのくらいの電圧かというのはまだ不明ですけれども、今の送電線ルートというのは色々な障害等を考えた時に重要です。確定するまではなかなか考慮されないということが通例だと思います。私も以前、中部電力パワーグリッドの環境懇談会の中でやっていたので、様々な事について電力会社は慎重に進めるということでありまして、中部電力パワーグリッドは会社としては比べたら悪いですが、東京電力に比べればまだオープンなところがある。だけど、浜岡原発でデータの不正をやったということもありますので、疑問な点をいろいろ提案されていければいいかなと思います。

(委員)

広い道路（県道草井羽黒線）から交差点（宮山南）でラーメン屋から北上していくのですが、あそこの道路意外と細いんですよ、工事中はほとんど通れない状況になる

のか、東西の線を分断するくらいの穴掘りをする工事になるのか。意外と畑仕事される方は行き来もされる。部分的にやっつけていけば、ちょっと回れば可能かも分かりませんが、その辺りがもし分かっていたら。

(事務局)

こちらは通行止めになるということは聞いております。ただ、スパンでどのくらいというのはまだお聞きできていない状態ですが、恐らく東西全部止まるようなことはないかと思えます。

(委員長)

詳細なことについては地元へ通知等あるかと思えます。

(3) ごみ処理施設への通行ルートについて

事務局より資料3を用いて説明。

(事務局)

令和10年4月の供用開始から、また、部分的に令和9年12月頃からの試運転からの、ごみ収集運搬車両の通行するルートについてです。前回の第2回公害防止準備委員会での協議から、ご意見をいただいた点について市町で調整いたしましたので、ご説明させていただきます。

まず、図の見方を説明します。桃色の丸が新ごみ処理施設です。薄い緑色の線は、地区の境界を示しています。黄色の矢印は、ごみ処理施設に至る主要ルートを示しています。各市町でごみを収集した車両は、この主要ルートを通り、ごみ処理施設へ運搬します。黒線の四角で囲んだ名称は、信号の名称です。信号のない箇所は、便宜的に地点A、Bとしています。

赤色の破線は、過去に地区の皆様から頂いていた意見から、通行しないとした箇所ですが、前回の委員会で信号「扶桑町役場西」から、「南山名神地」、「南山名逆巻」を通り、信号「般若西」への区間も通行しないとした方が良いのではないかと、ご意見をいただいていた。この点について市町で協議した結果、ごみ収集運搬車両が、抜け道として通行しないよう、この区間も通行しないルートとして追加いたしました。

今後、このルートを基に各市町でごみ収集運搬の計画を進めていきます。何かご意

見があればうかがえたらと思います。

(委員)

地点Bから上野新町、中央道（県道一宮犬山線）のマクドナルドから北進したところが、このルートで示されていないのですが、ここは通行しないになるのか、そのままマクドナルドから北進して地点Bに出れるのかその辺はどうなのでしょう。ここで図示されていないので分かりませんのでお聞きします。

(事務局)

こちらは通行するルートとして進めております。

(委員長)

ルートですが、特に重要なポイントになるのが地点A、B、それから般若町、仲畑、もう一つは般若西ですね。破線（通行しない）と主要ルートとの接点の部分、まだ不明な点があるかと思いますが、時間的なことも含めてごみ収集車の通行車両数のようなものができていれば皆さんにお知らせいただければいいかなと思います。

(委員)

マクドナルドから北進するルートは通行可ということですが、伊勢帰の交差点から扶桑台を通過して山那に抜けて行く道は赤線で通行しないでよろしいでしょうか。

(事務局)

赤いルートは通行しないとしているので、他のところは基本的に効率とかを考えた上ですけれども、通行できるというように許可業者や委託業者には伝えるところです。ここも（伊勢帰の交差点から北上し地点Bに抜ける箇所）、通ることができるようになっております。過去にもらっていた意見から、通らないと統一で決めるのは赤色の破線となります。

(委員)

分かりますが、伊勢帰の交差点から北上するのは、扶桑台という住宅地の中を通っ

ていく道なので、できれば通行しないにさせていただくほうがいいんじゃないかなと思います。パチンコ屋があるマクドナルドのところからずっと地点Bまでは通行可ということは、上野新町の住宅の中を通っていくという部分もあるので、その部分はまあどうしても。扶桑台の辺は後からご検討ください。

(事務局)

また市町に調整をお願いして、話していこうと思います。

(委員長)

資料3に示されていない細かな部分について、もう少しどういうふうに通行していくか、そこを含めて示していただければ今の問題にも答えられるかと思います。さっき私が質問しました、時間帯別通行車両数というのは分かった時点でお示しいただければありがたいです。

実際にどういうふうに通行規制するのか、どういうふうに動くかというのはまだ不明な点もあろうかと思いますが、動き出してからでは遅いので、事前にさまざまな条件を考慮してシミュレーションしておいていただければありがたいと思います。

4 その他

- ・ 建設工事の現場確認

(事務局)

来年度工事内容についての地区回覧用の案内について、ご都合のよい次のタイミングに、地区回覧を行っていただくようお願いいたします。

委員長閉会挨拶

これをもちまして、本日の公害防止準備委員会を閉会します。

(閉会)